

感染者数増加傾向 新型コロナウイルス感染症

令和7年1月22日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

(令和7年第3週分・1月13日～1月19日)

《インフォメーション》

●新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症の患者報告数は、富山県では第3週に5.77人/定点、全国では第2週に7.08人/定点となり、増加傾向のまま推移しています(図)。新型コロナウイルス感染症による入院患者数も、高齢者を中心に増加しています。

現在、インフルエンザが全国的に流行しており、インフルエンザとの同時流行により、発熱・呼吸器症状を呈する患者が多数生じる可能性があります。そのため、予防や治療、社会活動の維持に備えた対応が望まれます。

今冬、本県で流行している新型コロナウイルスは、オミクロン株のKP.3系統(JN.1系統の派生株)およびXEC系統(JN.1系統からの組換え株)です(富山県衛生研究所, [新型コロナウイルスゲノム解析検査状況](#))。新たな流行株に対しては、重症化予防のためにワクチン接種が有効です。2024年10月からはJN.1対応ワクチンによる65歳以上の方等を対象とした定期接種が開始されています。ワクチン株に対する免疫は、KP.3系統やXEC系統のウイルスに対しても、中和活性を示すことが報告されています。また、前シーズンのXBB.1.5対応のワクチン接種でも重症化予防効果が報告されています。重症化しやすい65歳以上の方及び60～64歳で一定の基礎疾患を有する方(心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害がある方、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害がある方)には、定期接種が実施されていますので、接種をご検討ください。なお、日本呼吸器学会、日本感染症学会、日本ワクチン学会は、65歳以上の方等に向けた定期接種に関する情報提供をしています(https://www.jrs.or.jp/activities/guidelines/file/Vaccine%20leaflet_20250117.pdf)。

新型コロナウイルス感染症は、発症後5日を経過し、かつ、症状軽快後1日を経過するまでは、外出を控えることが推奨されています。学校保健安全法施行規則では、この日数を出席停止期間としています。発症後はウイルス排出の可能性があることから、不織布マスクの着用や、高齢者等の重症化リスクの高い方との接触を控える等、感染予防に配慮しましょう。また、「手洗い」「マスクの着用を含む咳エチケット」「換気」など、感染対策にご協力ください。

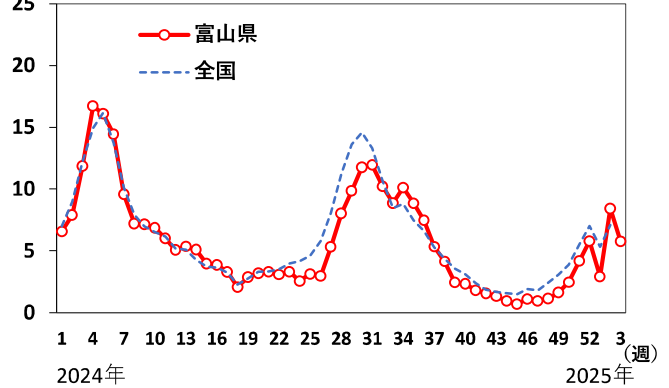
《全数報告の感染症》

- 二類感染症 結核 1件(70歳代、女性)
- 四類感染症 E型肝炎 1件(50歳代、男性)
- 五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件(第2週診断分:10歳未満、男性)
- 侵襲性肺炎球菌感染症 3件(①70歳代、男性 ②80歳代、女性 ③90歳代、男性)
- 梅毒 1件(20歳代、男性、早期顕症梅毒Ⅱ期)

《定点報告の感染症》

今週の富山県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	インフルエンザ	22.23(↓)	34.60
2位	感染性胃腸炎	6.00(↑)	5.59
3位	COVID-19	5.77(↓)	8.42
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.14(↑)	3.59
5位	マイコプラズマ肺炎	1.00(→)	1.00
6位	伝染性紅斑	0.59(↑)	0.10

(人/定点) 図. 新型コロナウイルス感染症報告数



○感染症発生動向調査報告状況（令和7年第3週 令和7年1月13日～令和7年1月19日）

分類	疾患	今週報告分（第3週）						累積報告数（令和6年第1週（1月1日）～）							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計		
全数把握	二類感染症	結核					1	1			1	1	1	3	
		（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く					1	1			1	1	1	3	
	四類感染症	E型肝炎			1			1			1			1	
		A型肝炎									1			1	
		レジオネラ症									1			1	
	五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症									1		1	2	
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症											1	1	
侵襲性インフルエンザ菌感染症										1	1	1	3		
侵襲性肺炎球菌感染症		2		1			3	3		1	1	4	9		
	梅毒					1	1					1	1		
定点把握（上段：報告数、下段：定点医療機関当たりの報告数）	インフルエンザ／COVID-19定点（48定点）	インフルエンザ	140	99	301	194	333	1,067	621	301	924	624	880	3,350	
		COVID-19	20.00	19.80	23.15	27.71	20.81	22.23	224	93	161	168	166	812	
		60	25	69	56	67	277	8.57	5.00	5.31	8.00	4.19	5.77		
	小児科定点（29定点）	RSウイルス感染症	1		3		1	5	4		4			6	14
			0.25		0.38		0.10	0.17							
		咽頭結膜熱		1	6		2	9	2	1	16			4	23
				0.33	0.75		0.20	0.31							
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	6	40	7	63	120	10	12	82	16	122	242	
			1.00	2.00	5.00	1.75	6.30	4.14							
		感染性胃腸炎	21	4	19	19	111	174	54	15	44	39	239	391	
			5.25	1.33	2.38	4.75	11.10	6.00							
		水痘			1	1	4	6	1	1	1	3	8	14	
					0.13	0.25	0.40	0.21							
		手足口病		1		1		2		1	1	1	1	4	
				0.33		0.25		0.07							
		伝染性紅斑			13	1	3	17			17	1	3	21	
				1.63	0.25	0.30	0.59								
	突発性発しん			2	1	3	6			7	3	6	16		
				0.25	0.25	0.30	0.21								
	ヘルパンギーナ	1					1	2						2	
		0.25					0.03								
	流行性耳下腺炎		2				2		3	1	1	1	6		
			0.67				0.07								
眼科定点（7定点）	急性出血性結膜炎			1	1	2	2			3	1		4		
				0.50	1.00	0.29									
	流行性角結膜炎			3		3	3			6			6		
				1.50		0.43									
基幹定点（5定点）	マイコプラズマ肺炎			2	3	5	5			4	5	1	10		
				2.00	3.00	1.00									
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）			1		1	1			1			1		
				1.00		0.20									
入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※1）	6		3	15	5	29	50	17	34	58	39	198		
	COVID-19による入院患者	7	12	7	14	27	67	18	28	20	36	55	157		

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和6年第36週（9月2日）～の集計です。

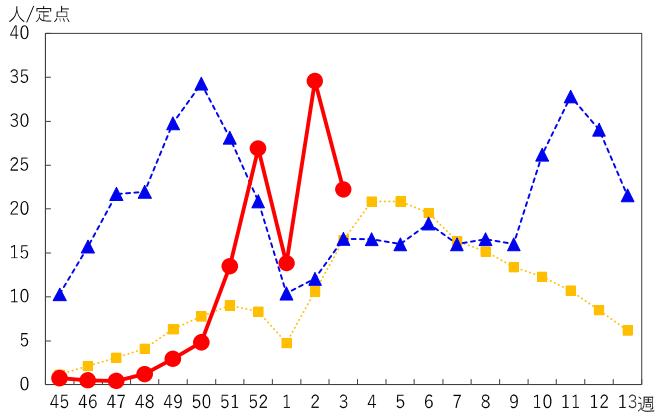
今週の富山県内上位6疾患（定点把握）

2025（令和7）年 第3週（1月13日（月）～1月19日（日））

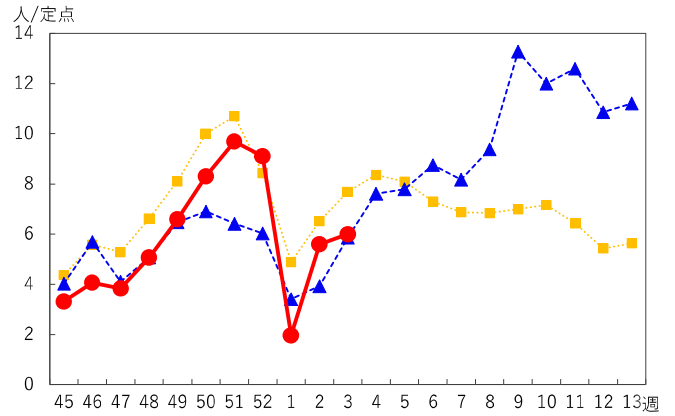
1月22日時点速報値

● 現在 ▲ 前年 □ 過去10年平均

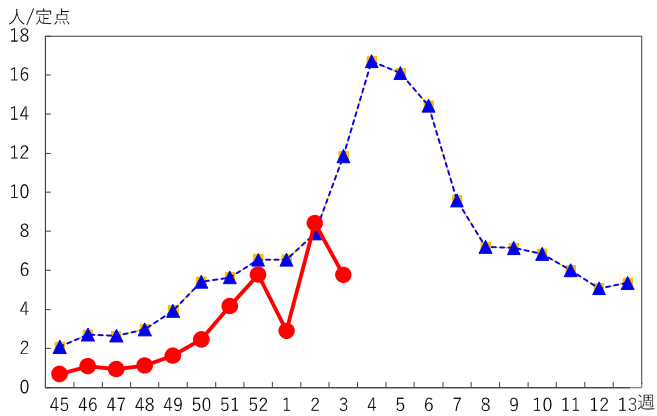
インフルエンザ



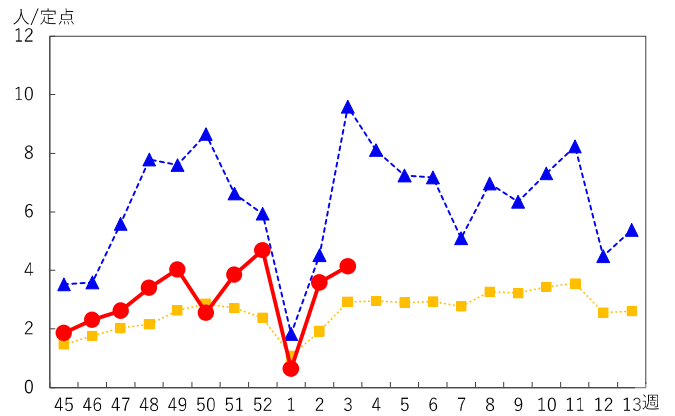
感染性胃腸炎



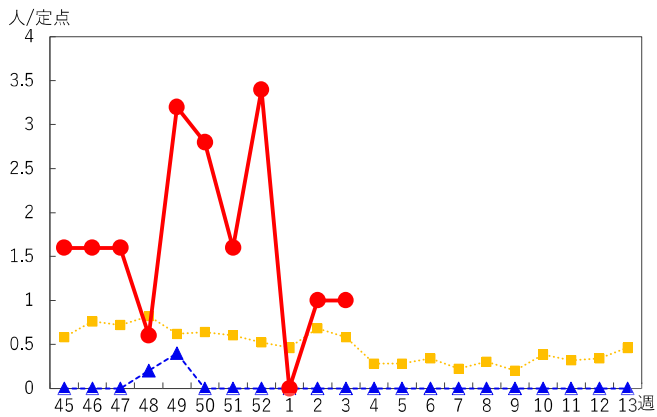
COVID-19



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



マイコプラズマ肺炎



伝染性紅斑

